

平成 30 事業年度

事業計画書

平成 30 年 4 月 1 日から

平成 31 年 3 月 31 日まで

公益財団法人周南市ふるさと振興財団

目 次

I	市民が輝くふるさとづくり	
1	コミュニティ（地縁型）	2
2	市民活動（テーマ型）	4
II	ものからひとへのふるさとづくり	5
III	明日へつなげるふるさとづくり	6

平成 30 年度

公益財団法人周南市ふるさと振興財団事業計画

平成 25 年度から公益財団法人に移行した当財団は、「ふるさと振興を使命とする財団」として、「市民自らが行う地域づくり活動の振興」に取り組んでおり、平成 29 年度に設立 25 周年を迎えた。

地域で支え合い、助け合う「絆」が改めて見直される中、地域課題の解決や特色を生かした個性的なふるさとづくりに取り組むコミュニティ推進組織の重要性が高まっている。財団には、地域の自主的・主体的な活動であるコミュニティ活動の中核的な支援組織として大きな役割を果たしていくことが求められており、周南市コミュニティ推進連絡協議会や各地区コミュニティ推進組織への支援に引き続き取り組んでいく。

これに加えて、平成 30 年度は「周南市徳山駅前賑わい交流施設」の 3 階に設置された「周南市市民活動支援センター」の運営を周南市より新たに受託し、従前から実施しているテーマ型の市民活動への支援を拡充するとともに、コミュニティとの連携に向けた取り組みを図る。

また、平成 13 年度から運営してきた「ふるさと産品の店“こあ”」について、平成 29 年度で運営を終了したが、地場産品を活用したふるさとづくり活動の支援については、各地区コミュニティ推進組織等との連携を強化しながら、引き続き実施する。

更に、指定管理者として管理運営を行う公共施設を活用したふるさと振興においても、コミュニティ推進組織への支援との関連性の強化を目指しながら、引き続き取り組んでいく。

Ⅰ 市民が輝くふるさとづくり

市民一人ひとりが、地域コミュニティ活動やテーマ型の市民活動の担い手として、自主的・主体的に参加するふるさとづくりを支援することで、魅力あるふるさとづくりを目指す。

1 コミュニティ（地縁型）

① コミュニティ情報の提供

予算 120,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P6

- ◎ 各地区コミュニティ情報の収集
提供者：各地区情報提供者・公民館 等
各地区を回り、情報収集を実施
- ◎ 周南市コミュニティ推進連絡協議会ホームページの運営
アドレス <http://shunan-chiikijoho.jp/council/>
- ◎ 周南市コミュニティ推進連絡協議会広報誌の発行（年4回）
- ◎ シティーケーブル周南のコミュニティPR・紹介番組への協力
- ◎ フェイスブックによるリアルタイムな情報収集・提供



[公益目的事業1 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 エ. コミュニティ活動に関する情報の収集と発信]

② 特色あるコミュニティ活動への支援

予算 641,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P7

- ◎ 特色あるコミュニティ活動助成金
（最大10万円×最大3地区×最大2年間）
平成29年度選定団体への継続助成（湯野、鹿野、戸田）
平成30年度選定団体への助成（平成30年3月末決定）
平成31年度選定（平成31年1月～3月）
※写真…助成事業「戸田HOTナイトイルミネーション（戸田地区）」



[公益目的事業1 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 ア. 特色あるコミュニティ活動への助成]

③ コミュニティ推進組織・活動へのコーディネート

予算 678,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P7

- ◎ 各地区コミュニティ推進組織の現状把握
各地区の総会資料収集（4月～7月）
各地区の総会視察（4月～7月）
- ◎ 各地区コミュニティ推進組織の分析（随時）
- ◎ 各地区コミュニティ推進組織からの相談対応（随時）



- ◎ 各地区の活動への支援・発展に向けた提案（随時）
平成 27 年度、実施したヒアリング調査を基に今後の組織体制や課題解決に向けた取組等を組織に提案
- ◎ 各地区の新公民館主事へのヒアリング調査（5 月）
- ◎ 組織間（地区間）ネットワークの形成支援
- ◎ 地区行事の開催支援
福川地区 新春寄席開催（1 月）
- ◎ 特色ある活動へのアドバイス・人的支援



[公益目的事業 1 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 ウ. コミュニティ推進組織の交流と相互支援を推進する事業]

④ 若者参画の推進

予算

53,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P7

- ◎ 若者の地域参画推進プラン
若者による団体間のネットワーク形成に向けた取組
若者参画に関する先進地視察研修
若者による地域活性化グループの立ち上げ支援
周南市コミュニティ推進連絡協議会への事業参加促進
各地区コミュニティ推進組織と若者による各団体の連携促進
各地区コミュニティ推進組織と多様な主体の連携促進



※写真…地域で活躍する若者の交流会

[公益目的事業 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 ウ. コミュニティ推進組織の交流と相互支援を推進する事業]

⑤ ふるさと応援隊の支援・推進

予算

134,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P7

- ◎ 活動支援
活動案内・活動支援・活動ごとに報告書作成
主な活動
総会（5 月）・月 1 回の定例会
コミュニティ活動の応援（須金なしぶどう祭り 等）



[公益目的事業 1 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 ウ. コミュニティ推進組織の交流と相互支援を推進する事業]

⑥ 周南市コミュニティ推進連絡協議会事務局の運営

予算

97,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P7

- ◎ 事業支援
事業案内・企画支援・運営支援・報告書作成 等
事業予定
正副会長会議（随時）・役員会（5 月）・総会（6 月）
三団体視察研修（11 月）・事務局担当者研修（12 月）
三団体交流会（12 月）・若者参画事業（2 月）
イベント器材の貸出・修繕 等



[公益目的事業 1 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 イ. 周南市コミュニティ推進連絡協議会に対する支援]

2 市民活動（テーマ型）

① 市民活動情報の提供

予算

36,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P8

- ◎ 市民活動情報の収集・提供
提供者：市民活動団体 等
- ◎ 周南市市民活動支援センターホームページの運営
アドレス <http://shunan-chiikijoho.jp/support/>
- ◎ 市民活動情報誌の発行
- ◎ 周南市市民活動支援センターでの情報発信

※写真…周南市市民活動支援センターのホームページ



[公益目的事業 1 (2) 市民活動（テーマ型）の支援 ウ. 市民活動に関する情報の収集と発信]

② 特色ある市民活動への支援

予算

544,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P8

- ◎ しゅうなん元気活動支援事業助成金
(最大 10 万円×最大 5 団体)
平成 30 年度選定団体への助成（平成 30 年 3 月末決定）
平成 31 年度選定（平成 31 年 1 月～3 月）
- ◎ 周南市地域づくり推進計画への協力
市民活動がより効果的になるよう市民活動団体同士・地域活動団体・
企業等との連携支援及び取組支援

写真…助成事業「直売所 PR のための看板設置事業(農産物直売所つるの里)」



[公益目的事業 1 (2) 市民活動（テーマ型）の支援 ア. 特色ある市民活動への助成]

③ 市民活動団体への支援

予算

4,326,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P8

- ◎ 市民活動講座の開催
年間 5 回程度実施予定
- ◎ 全国の市民活動支援センターの現状調査
県内の市民活動支援センターとの情報交換
全国の市民活動支援センターの情報収集
- ◎ 周南市市民活動支援センターの管理運営

※写真…周南市市民活動支援センター(徳山駅前賑わい交流施設内)



[公益目的事業 1 (2) 市民活動（テーマ型）の支援 イ. 市民活動に関する講座の開催
エ. 周南市市民活動支援センター運営による市民活動の支援]

II ものからひとへのふるさとづくり

地場産品には環境保全や伝統・文化の継承といった働きもあることから、地域おこしのために欠かせない原動力のひとつである。

そこで、地場産品を通して都市と農山漁村の人とひととのふれあい・交流を大切にしながら地産地消を推進する。また、周南市の地場産品について興味・関心を持ち、より理解を深めるきっかけづくりと体験を通じた学ぶ場を提供し、もの（地場産品）からひと（ふるさとづくりの担い手）へとつながるふるさとづくりを目指す。

① 地場産品情報の提供

予算 361,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P9

- ◎ 地場産品、生産者の思い入れ（作るこだわり、愛情、苦勞、生きがい等）、料理方法（郷土料理・行事食・地域食等）の紹介
印刷物及びホームページ等による情報提供
- ◎ フェイスブック・ホームページによるリアルタイムな情報提供
アドレス <http://gokan-furusato.org/core/>



[公益目的事業 1 (3) 地域資源を活用した活動の支援 イ. 地場産品を活用したふるさとづくりの支援]

② 地場産品生産者への支援

予算 87,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P9

- ◎ 地場産品を活用した体験講習会の開催
赤しそジュースづくり体験・地域食体験教室 等



[公益目的事業 1 (3) 地域資源を活用した活動の支援 イ. 地場産品を活用したふるさとづくりの支援]

③ 地場産品を活用した連携支援

予算 11,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P9

- ◎ 各地区コミュニティ推進組織等との連携
地場産品・地域食に関する活動等の支援
- ◎ 学校との連携（課題授業、総合学習等の受入れ等）
徳山大学経済学部教養ゼミ I、徳山商工高等学校等



[公益目的事業 1 (3) 地域資源を活用した活動の支援 イ. 地場産品を活用したふるさとづくりの支援]

III 明日へつなげるふるさとづくり

周南市の各地域で培われてきた伝統や文化、豊かな自然と風土、活発な産業活動などの地域資源を基盤としたふるさとづくり情報を発信する。また、次世代のふるさとづくりを担う子どもたちや青少年を育成するためのふるさとづくり拠点施設を管理・運営する。

① ふるさとづくり情報の提供

予算 438,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P9

- ◎ 財団ホームページの運営
アドレス <http://gokan-furusato.org>
- ◎ フェイスブックによるリアルタイムな情報収集・提供
- ◎ 機関紙「五感で感じるふるさと周南」の発行
- ◎ 周南市に関わる書籍・映像・資料等の収集・貸出
- ◎ 「ふるさと周南を感じる会」の開催



[公益目的事業 1 (3) 地域資源を活用した活動の支援 ア.ふるさとづくりに関する情報の提供]

② ふるさとづくり拠点施設の管理・運営

予算 33,881,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P9

- ◎ 周南市大田原自然の家
財団が指定管理を受けている大田原自然の家をふるさとづくり拠点として活用し、これからのふるさとを担う子どもたちや青少年に、自ら学ぶ意欲、人間関係を築く上で大切な豊かな心などの「生きる力」を育むことを目指す。
 - ・ 体験プログラムの提供
自然・食・人とふれあいながら学ぶ 40 種類の体験プログラムを提供する。
 - ・ 子ども・家族対象の体験事業
自然・食・人とふれあえる 35 事業を企画し、将来のふるさとづくりを担う豊かな心を持つたくましい子どもの育成と子育て家族の支援を行う。
 - ・ 食農・食育体験農園の管理
中高生ボランティアによる「シャトルファーム」事業で収穫体験ができるちびっこ農園の管理を行う。
 - ・ ボランティアと指導者の育成・連携
体験活動をさらに効果的なものにするため、活動に関わる中学生から高齢者までの幅広いボランティアの育成・連携を図る。
 - ・ 地域との連携
自然の家と地域コミュニティ、ボランティア、利用者が連携し地域の活性化を図る。



- 自然の家の情報の提供
フェイスブック、ホームページ、市広報、チラシや機関紙等、様々な媒体で情報の発信に取り組む。
アドレス <http://gokan-furusato.org/ootabara/>

[公益目的事業1 (3) 地域資源を活用した活動の支援 ウ. 大田原自然の家の運営]